

弱者のための政治を

水害をはじめさまざまな障害や問題を“せき止めて解決”する堤・堤防・止める！の頭文字をイメージしたトレード・マークです

私は、2007年4月2日に政治活動をスタートしました。

東浦和駅頭での朝のごあいさつ、ゴミ拾い活動をスタートしました。雨の日も雪の日も欠かさず毎日続けました。「おはようございます。堤ひでき、でございます。いってらっしゃいませ」2011年に初めて選挙に立候補しました。しかし、落選。その後、駅頭あいさつ、ゴミ拾いを続け、2015年に再チャレンジ、しかし、再び落選しました。まわりは、あなたは当選は絶対無理だからやめろやめろと何度も言われました。しかし、中には、激励してくれる人もいました。2度落選した後、ある方からお話をいただきました。「原山で一人でのぼりを持って頑張っているお姿を見て感じました。名前もとても良い字くばりです。一度や二度の落選でめげてはいけません。自信をつけて活躍ください」初めて選挙に立候補して12年、苦しい時もありました。しかし、私は2度落選して良かったと思っています。人の情けの有り難さがわかったからです。

私はこの度、再チャレンジすることを決意しました。なぜなら私のように挫折を何度も経験する人は世の中になくはないからです。

そういった方々の代弁者になります。

インフラ整備を強力推進!

- 野田地域に、コミュニティバスを開設。首都高延伸(見沼インターから国道122号線)、東武と大宮を結ぶ東西交通大宮ルート(LRT)敷設
- 野田地域の生活道路の拡幅、下水道整備

心こめた介護対策を

- 介護予防に予算拡充。いきいき健康体操教室及び地域の高齢者サロン開設、運営補助金増額、運営ボランティア育成。
- 民生委員体制の強化
- なり手不足解消のため報酬支給検討

災害対策は待たなし 水害対策は堤にお任せ!

- 避難場所を体育館だけではなく、教室の開放も徹底し、水害に備える
- 緑区全体の防災訓練
- 避難所(自治会館)を原山地域に設置

教育こそがすべての根幹!

- 英語教育を更に広く、交換留学制度など英語活用機会をおもてなし教育、郷土の歴史の教育
- 大規模学校と小規模学校の格差の解消・教育費無償化
- 子育て支援の充実

私たちの財産 見沼たんぼ!

- 保全しつつ、開発する場所も設け、見沼たんぼの活用を、見沼3原則の柔軟な適用
- 県と連携し河川整備
- 不法投棄監視強化、清掃ボランティア団体への支援強化



堤ひでき

つつまみ
立憲民主党公認

どぶ板1枚からまちづくりまで



堤ひできホームページ

堤ひできプロフィール 1974年4月2日生まれ。大牧小学校/東浦和中学校卒業。中尾ライカース。ミシガン大学(2023年THE世界大学ランキング23位)政治学部/経済学部卒業。資格…防災士、宅地建物取引士。司法書士事務所/不動産会社勤務。元衆議院議員武正公一秘書(緑区・岩槻区担当)。さいたま市消防団 尾間木第2分団 所属。浦和東交通安全協会 尾間木支部 所属。浅間神社 氏子

次世代へ続く「さいたま市」を実現します!

皆様の思いに寄り添い、愛する我がさいたま市に恩返し出来るよう全力を尽くします。女性の民意を政策に反映できるようみなさんと力を合わせ、さいたま市の未来を一緒に築いていきましょう。



本間そのこ

福祉で培った経験を活用して一人ひとりを大切に思う政策を



- 01** すべての人々をサポートするきめ細かい政策を!
 - 02** 介護サービスの拡充を!
- “人生100年時代”、その人らしく暮らせるよう、市民の知恵とエネルギーを活かした地域づくりを目指します。
- 総合事業などを対象とした“緩和された家事援助”導入を目指します。

さいたま市の未来を見据えた公平公正な政策を

- 01** 子どもや子育て世代の視点に立った政策を強力に推進
 - 02** 進行し続ける少子高齢化に対する政策を!
- “次世代を担う子供達”が主体的に向き合い関わり合えるよう教育環境を整えます。
- “少子高齢化・人口減少対策”の推進のために、子供と家族を大切にするという視点に立った施策の拡充を目指します。

福祉20年の実績を未来のさいたま市へ!

プロフィール 1963年6月23日 浦和市町谷生まれ。

本橋 都志雄 (平成30年9.16他界) [勤務先] 東浦和中学校、他

本橋 聡子 [勤務先] 三室小学校、他

中学 私立十文字中学校 幼少期よりうらわスイミングスクールに通い、中・高は水泳部に所属。

高校 私立十文字高等学校

大学 文化女子大学家政学部服装学科 競技スキー部に所属。

相談員(特別養護老人ホーム、通所介護、有料老人ホームなど)を10年経験
社会福祉士・主任介護支援専門員
独立型居宅介護支援事業所の開設し、ケアマネジャーとして約10年実務に携わる
埼玉県介護支援専門員協会会員
日本ケアマネジメント学会会員
元 NPO法人つばみの会 代表理事
元 独立型居宅介護支援事業所 つばみ 管理者

本間そのこ公式ウェブサイト
<https://sonoko-honma.com>

日本維新の会

- 政治家の身を切る改革**
第一に、高すぎるさいたま市議会議員の報酬を自主的に20%カットすることで、しがらみのない政治の実現への覚悟をお示しします!
- 出産助成**
妊婦検診の助成の上限額の撤廃や、回数制限を撤廃し、検診費用の完全無償化。
- 習い事助成**
中学生のお子様のいらっしゃるご世帯に対して、月に1万円・年間12万円の習い事助成。
- 学校給食費の無償化**
時限的な給食費無償化の措置ではなく、恒久的にずっと続く給食費無償化を目指す。
- 水道料金の値下げ**
水道の水質保持など健康や命に関わる部分は引き続き自治体が責任を持って管理し、水道管の耐震化など民間に任せられる部分は積極的に任せ、水道料金の値下げを図る。
- 高齢者の方々の交流の場づくり**
公民館に、麻雀や将棋・囲碁などオンライン上で対戦できるような環境(インターネット設備)を整え、高齢者の方々が集う場を作る。併せて認知症の介護予防も。
- 災害対策**
総合教育センター跡地公園(仮称)に、民間企業と協業し、災害時の食料や飲料の備蓄施設を付設。
- クリーンな街づくり**
東浦和駅周辺を新たに路上喫煙禁止区域・環境美化重点地域に指定し、ポイ捨てごみの削減や受動喫煙を防止。併せて投票型灰皿の設置。
- 市営施設の衛生管理**
原山市民プールに洋式型ウォシュレットトイレの導入・ハトのフン害対策の音響設備の設置。
- 渋滞問題の解消へ向けて**
東武1号線や大門交差点をはじめとする渋滞頻発エリアにAI信号機の導入を推進し、人口急増に合わせたさらなる道路整備予算の確保。



秋山ともひこ

日本維新の会公認

秋山ともひこプロフィール

平成元年(1989年)生まれ。33歳。芝原小学校→三室中学校→浦和東高校→東洋大学経営学部卒業。さいたま市学校事務職員(平成25年度さいたま市職員採用試験に合格)、衆議院議員(埼玉維新の会代表・高橋英明)秘書を経て、現在、日本維新の会さいたま市政対策委員(緑区)となる。

私が自信をもって推薦します
日本維新の会 共同代表 **吉村洋文**

子どもたちの夢をひらく!



つづき龍太

都築 自民党公認

- 子育て**
- ◆ 子供を産み、育てたいと思えるような環境づくり、併せて、不妊症や不育症などに対する精神的なケアやアドバイス
 - ◆ 補助制度もより充実したものを構築していく。
 - ◆ 保育所の整備、保育士の人材確保を推進し、待機児童の解消、人材不足の解消を図っていく。
- 教育**
- ◆ 人口減少という局面を迎え、公立の小中高、支援学校において、新たな時代に適応できる教育環境を整備していく。
 - ◆ 地域特性にあった、安定した学校運営のための体制を構築していく。
 - ◆ 教育は子供たちの為にあるべきものです。子供たちが主役である教育を実現してまいります。
- 介護・医療・福祉**
- ◆ 介護や福祉、医療問題などを支援する「地域包括支援センター」の拡充と高齢者に優しい街づくりに取り組んでいく。
 - ◆ 介護人材の確保のために、更なる体制整備や支援を構築していく。
- スポーツ**
- ◆ スポーツの持つ力を最大限に生かしたさいたま市に全力で取り組みます。
- ☆スポーツを通して青少年の健全育成
☆スポーツを通して活力に満ちた長寿社会
☆スポーツを通して年齢に関係なく地域が活性化するためのコミュニティー作り
☆安全性、競技力向上をしっかりと考えた上でのグラウンドの人工芝化。
これらを実現するためにスポーツ施設の環境整備を全力で取り組みます。

【プロフィール】 ● 1978年4月、奈良県生まれ(44歳)
● 長崎県立国見高校卒業 ● 前・プロサッカー選手(ゴールキーパー) ◆ 1997-2002 ガンバ大阪 ◆ 2003-2010 浦和レッドダイヤモンズ ◆ 日本代表歴 / 6回
■ 2011年1月、現役を引退 ■ 2015年、さいたま市議会議員に初当選(現・2期) ■ 総合政策委員会委員長、議会改革推進特別委員会副委員長、予算委員会委員、議会広報編集委員会委員
■ 地域活動:自治会役員、囲碁将棋クラブ、尾間木第一消防団員、青少年育成さいたま市民会議尾間木地区会副会長

さいたま市選挙管理委員会では、投開票速報を次のとおり行いますのでご利用ください。
投票速報 4月9日(日)午前9時頃から ホームページ <https://www.saitama-senkyo.com/>
開票速報 4月9日(日)午後10時頃から



緑区の未来へ ひとりの声に、一生懸命!

かみさか たつあき



公明党公認 かみさか たつあき

①「こどもファースト」緑区へ!

- 高校3年生までの医療費無償化を実現します
- 放課後児童クラブの待機児童解消を実現します
- SNS等によるイジメや性犯罪を未然に防ぐ対策を推進します

②「防災・減災」暮らしに安心を!

- 通学路や駅に防犯カメラ1000台を実現します
- 市立学校体育館にエアコン設置100%を実現します
- 避難所となる公民館・学校トイレの洋式化率100%を実現します

③「笑顔が輝く」まちづくり!

- 高齢者の「おでかけ支援制度」を実現します
- 首都高見沼ICから東北道への延伸を実現します
- 緑区に「体育館建設」を実現します

かみさか たつあき の実績

- 実績1** 市内全小学校で自転車運転免許制度を創設しました!
- 実績2** 公園に自動販売機併設型防犯カメラを設置しました!
- 実績3** 救急車にタブレット端末を配備し搬送時間短縮を実現しました!



プロフィール

- 1966年生まれ、56歳。
- 埼玉大学経済短期大学部経済学部卒業
- 2011年初当選(現3期)
- 市庁舎等整備検討特別委員会(理事)
- 党市議員 政調会長、緑支部長



ホームページ



LINE

水野ひろみの視点



水野ひろみ

地域政党さいたま未来プロジェクト

① 見沼の自然を まもるための活用を考える!

コロナ禍を経て、身近な自然や緑、空間の大切さに気が付いた市民は多い。見沼たんぼは、郊外ではなくさいたま市の中心に位置する自然の恵みと緑が残された貴重な財産。この自然をまもり、そして残してゆくための活用を考える。都市近郊の立地を生かした地産地消、食育の推進をはかる。

② 高得点主義教育からの脱却

得点や高評価を競うのではなく、誰一人取り残さない、どんな家庭環境の子どもでもしっかりと学べ、守るのが公教育の使命と考える。恵まれない環境にある子どもたちや家庭に対する支援、特に人間力を育む取組みを強化する。

③ 孤立させない社会づくり (さいたま市版地域包括ケアシステムへ)

孤立させないをキーワードに地域づくりを考える。高齢者、障がい者、子育て世帯ともに孤立が最大の課題である。現在高齢者中心で考えられている地域包括ケアシステムをもっと機能させて地域の人の困りごとを地域で解決するさいたま市版地域包括ケアシステムへ進化させる。

プロフィール

1965年10月 埼玉県生まれ
3人の子育て経験 PTA会長・スポーツ少年団団長を経験
ひろねえとゆかいな仲間たちウォーキング企画主催 毎月恒例/現在92回継続中 まもなく100回達成!!

自分の足で歩いて見聞きして
地域の課題に取り組みます



選挙ドットコム
水野ひろみページ

地元生まれ地元育ちの41歳!

民間企業のサラリーマン経験と、2期8年の議員としての実績を武器に、行政の無駄の削減や役所のサービス向上など、行政改革に取り組みます! また働き盛りの現役世代、2人の子を持つ子育て世代として、精力的に市政改革を実行します!

石関ひろおみ 2期8年の圧倒的実績!

三室教育センター跡地の公園整備を実現!

● 地域の強い要望に応え、6度の議会提案、地元の意見集約等を経て、公園整備が決定(R7完成見込み)

交通環境の改善を実現!

- 原山のOKストア前の歩道橋撤去と、歩道(OKストア~原山交差点)の整備を議会で取り上げ実現。
- 北宿通り市立病院入口の道路拡幅・右折レーンの設置を行い、渋滞解消を実現。
- 大崎地区の計画的な生活道路整備に取り組み、既に3路線の整備を実現。

スポーツ環境の向上を実現!

- 見沼臨時グラウンドに防球ネットの設置と土入れ替えを議会提案し、昨年実現。
- 三室の県教職員住宅跡地に県立浦和高校テニス部コートを開校。

美園の土地活用の緩和を実現!

● 自由な土地活用の妨げとなっている青地農地の削減に尽力し、美園全体で13%分の面積削減を実現。

子育て環境の向上を実現!

● 「見沼児童クラブ」の移転先の確保や各種手続きをサポートし、無事、新たに芝原で開園。

あともう一步で実現!

- 複雑な三室の住所を「〇丁目〇番〇号」に!
- 要求してきた「新見沼大橋の無料化」がR8実現!

石関ひろおみ 5つの政策

1. 「住みよい街づくり」の推進!

美園地区をはじめ、緑区の都市基盤整備は現在進行中です。誰もが快適・便利に暮らせる街づくりを行います。

2. 「子育てしやすい街に!」

自らも2人の子供を持つ「子育て世代」の代表として、子育て環境の向上に取り組みます。

3. 「お年寄りが快適安心」に暮らせる街に!

移動支援事業の導入等、お年寄りが住み慣れた緑区で快適に暮らせる環境を整えます。

4. 行政に「民間の風」を!

サラリーマン時代の経験を活かし、行政に民間の手法を導入、徹底した行政改革を推進します。

5. 「緑区の強み」を活かした街づくり!

見沼田園をはじめとした緑区の豊かな自然、誇るべき歴史や文化、落ち着いた住環境など、素晴らしい強みを次世代に繋ぎます。



いしげき 石関ひろおみ

自民党公認

プロフィール

- 1981年11月浦和市三室にて出生
- 百合ヶ丘幼稚園(現・大里青木の森幼稚園)
- さいたま市立三室小学校
- さいたま市立三室中学校
- 埼玉県立浦和高等学校
- 慶應義塾大学経済学部
- ソニー株式会社 9年間勤務
- 営業とデジタルカメラのマーケティングに従事
- 初の年間シニア1位獲得に貢献
- さいたま市議会議員(2期)8年
- サッカー、浦和レッズ観戦
- 野球(三室ホークス/三室中学野球部出身)
- 家族(妻、娘(6歳)、息子(0歳))

大型開発よりくらし応援、福祉の抜本拡充

くらし応援4つのゼロ

- ①水道料金基本料半年間ゼロ
- ②学校給食費ゼロ
- ③18歳まで医療費ゼロ
- ④子どもの国保税(均等割)ゼロ

高齢者・障がい者にやさしいさいたま市に

- ①介護保険料の負担軽減
- ②高齢者の補聴器購入補助
- ③高齢者医療費2倍化中止

子どもたちの笑顔輝くさいたま市に

- ①高すぎる保育料の引き下げ
- ②公立保育所半減計画は撤回
- ③早期に少人数学級の実施を

交通は人権

コミュニティバス・デマンド交通充実

気候危機打開へ

CO2削減目標を50%以上に

ジェンダー平等

男女賃金格差の是正



市民の声+論戦力で市政を動かす

2期8年、市民の声をまっすぐ市政に届け、みなさんと力をあわせて実現してきました。子育て中の親として子育て支援の充実と、誰もが安心して暮らせるさいたま市をめざしています。もう一度、市議会へ送り出してください。



Twitter

市議会議員候補 松村としお

平和とくらしを壊す 敵基地攻撃能力の保有 防衛費を5年間で43兆円 岸田大軍拡・増税にNOの審判を

他国を攻撃すれば日本への報復攻撃で市民が犠牲になります。軍拡財源は、増税と社会保障費の削減になることは必至です。さらに、43兆円あれば学校給食費無償化を100年続けることができます。

平和の準備こそ軍事対軍事の悪循環では戦争の危険が増すばかり。くらしはますます犠牲に。日本共産党は徹底した対話と外交の力で、アジアに平和の枠組みをつくります。

力をあわせ政治を変えよう
消費税を5%に減税を **日本共産党**



松村としお

日本共産党さいたま市議会議員

プロフィール

1974年生まれ●越谷北高校理数科、埼玉大学理学部卒●2人の子育て真っ最中●中堅製パン会社に就職した後、日本共産党職員に●現在：市議2期、市議団副団長

さいたま市議会議員一般選挙 投票日 令和5年4月9日(日) 投票時間 午前7時から午後8時まで

投票日当日、仕事や旅行などで投票所へ行くことができない見込みの方は、選挙人名簿に登録されている区選挙管理委員会が設置する期日前投票所で、投票日前に投票をすることができます。詳しくは緑区選挙管理委員会 (TEL048-712-1124) 又は、さいたま市選挙管理委員会 (TEL048-829-1773) へお問い合わせください。